

KASAI データバンク 人口 / 49,340 (-45) 世帯数 / 17,048 (+19)
 H20.11.30 現在 (前月比) 男 / 23,985 (-12) 女 / 25,355 (-33)
 11月の出生数 / 18人 死亡数 / 46人



▲クレーンで吊り上げられる車両 (田原町)。

三木鉄道からやって来ました

北条鉄道は、本年3月末に廃線になった三木鉄道の車両を購入しました。12月8日深夜に三木市から田原駅へ搬入し、そこから北条鉄道車両により牽引して北条町駅まで移送。

購入した車両は、来春の運行を目指して整備、当分の間は外装を塗り替えず、三木鉄道を偲べるようにします。

この車両を導入したことで、23年以上経過したフラワー1985 (走行距離100万km超) はBDF専用列車として各種イベント等に活用されます。

県産農林水産100%使用の学校給食

11月25日、地産地消推進を目的に、給食センター管内 (九会小・富合小・西在田小・加西中) の学校給食が、県産農林水産を100%使用したものととなりました。

献立は、味噌煮込みおでん、はたはたのから揚げ、ほうれん草とキャベツのおかかあえ、ごはん、牛乳で、大根やキャベツは市内産。また、10月からお米 (20年産新米) は、農薬や化学肥料を通常栽培の半分以下に抑えた特別栽培米を使用しています。これは、子供たちに安全なお米を提供するために、市内の3つの営農組合 (西谷東、畑第四、吉野) にご協力いただいて実現したものです。

当日は生産者の方々も給食に参加。一緒においしくいただきました。▶



▲名前は『草次郎』。小柄でおとなしい性格です。

玉丘史跡公園でヤギを飼育

12月2日から、「玉丘史跡公園」で、ヤギの飼育を始めました。これは、動物とのふれあいの場を提供すると共に、環境教育のため整備されたピオトープの復活を目的としています。また、誰にでも容易に飼うことができるヤギは、雑草対策としても見直されつつあります。

飼育開始当日、社会科学習で玉丘史跡公園を訪れた西在田小学校4年生 (21人) の子どもたちが、ヤギと楽しく戯れました。



▲吉野さんの作品。様々な羅漢の表情が撮影されています。

写真家 故吉野雄策さんの遺作を加西市へ

11月10日、京都府綾部市在住の写真家、故吉野雄策さんのご遺族 (古谷一美さん) が、市役所を訪問され、五百羅漢を撮影した吉野さんの写真3点と300点を超える写真データを市に寄贈されました。

吉野さんは、京都府知事賞を受賞するなどの経歴をもった写真家。五百羅漢に魅せられ、綾部市から10年以上通い続け、五百羅漢を題材に写真を撮ってこられました。

吉野さんの作品は、加西市の観光PRなどに使用させていただきます。

加西市所蔵展をご覧ください

遊休資産の活用の一環として、本年9月に廃止した市役所1階の食堂跡で、市所有の絵画や美術品などの所蔵展を開催しています。

■開催期間：1月16日 (金) まで

※土・日・祝日及び年末年始を除く 9:00 ~ 16:00
 但し、12月20日 (土) のみ鑑賞可。

■開催場所：市役所1階食堂跡

■出展数：絵画16点、美術品2点、原画15点

■主な作者：小磯良平、西村 功、白髪一雄、森崎伯霊ほか



▲市庁舎建設時に購入した絵画など33点を展示

収穫の秋の品々

加西市の実りの秋には、市民参加による取り組みや地域振興を目的とした様々な収穫の秋の品々があります。その一部をご紹介します。



加西ワイン「根日女の舞2008」

ぶどう栽培農家の活性化のため、加西市と「A兵庫みらい」が開発。今年で20年目を迎え、地域に愛され育てられてきたワイン。女性にも飲みやすい、スッキリした味わい。



特別純米醸造酒「高峰」

畑町の畑第三営農組合が栽培、収穫した自主生産米100%山田錦で製造。平成11年度から開始された取組み。本年度も、まろやかでマイルドな味わい。



富田の里味噌

富田まちづくり協議会が、県の補助を受け、住民参加により取り組んだ手作りの味噌。原材料は富田地区で栽培した無農薬の大豆を使用。

「小さな丘広場」に決定

「イオン開発地内」の公園の愛称募集をしましたところ、34点の応募があり、審査の結果次の通り決定いたしました。

■愛称：「小さな丘広場」 奥本美香さん (朝妻町)

ちっちゃな丘が目印です▶



▲ハンドベルでの演奏を楽しみました。

加西市子育てフェスティバル

子育て学習センターが主催する、加西市子育てフェスティバルが12月4日に市民会館で開催されました。市内の就園前の親子約500人が集い、ハンドベルや人形劇のほかコンサートを満喫。

市内の子育て支援機関が初めて一体となり事業を行うことで、より豊かな子育て支援となりました。



山邊院長 (右から2人目) と泉中学校生徒の皆さん。▶

車いすを寄贈

泉中学校の生徒が2年間かけて収集したベルマークで、車いすを取得。11月10日、地域医療に貢献できればと、市立加西病院に寄贈がありました。寄贈された車いすは、外来にて使用させていただきます。ありがとうございました。